

2022年度 淡海フィランソロピーネット事業報告

2022年度は、コロナ禍により中止をしていた事業を3年ぶりに再開し、本格的に with コロナを意識した事業運営となりました。事業の中止によって希薄化していた会員同士のパートナーシップを、再度意識できるよう、ボランティア活動や交流の場を増やし、子ども食堂フェスタなどへのブース出展、チャリティバザー「カレンダー」・「手帳」市の開催、企業・団体の社会貢献活動トップセミナーおよび交流会の実施などの活動に注力してまいりました。

2020年度からの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって、社会の在り方が大きく変容し、潜在的に社会が抱えていた「生きづらさの課題」が、顕著に現れてきました。急速な人口減少・少子高齢化の中で、貧困、社会的孤立、人手不足、介護や子育ての不安、経済への不安などに加えて、8050問題と言われるひきこもりの問題、ヤングケアラーと呼ばれる子ども若者の問題、低所得層の拡大など、制度の狭間にいる生きづらさを抱えた人たちの課題は深刻なものになっています。

今、日本で起こっている様々な社会問題は決して他人ごとではなく、私たちのすぐ近くで、地域の問題として存在しています。企業・団体の社会貢献活動やボランティア活動の意義が問われ、当ネットの事業活動においても、検討を重ねていく必要があります。

今後も、これまでの活動や経験を踏まえ、会員企業・団体及び個人はもとより、県民にとって価値ある活動を、今後とも探求していきます。

1 社会貢献活動・ボランティア活動に関する普及・啓発

(1) 子どもたちの環境・福祉学習支援のためのチャリティ事業の実施



①チャリティバザー収益金活用によるリサイクルプランターの寄贈

2021年度のチャリティバザー「カレンダー」・「手帳」市の中止に伴い、収益が発生しなかったことから今年度の寄贈は見送った。

②チャリティバザー「カレンダー」・「手帳」市の開催

開催日：2023年1月14日（土）

場 所：フォレオ大津一里山店 1階ノースコート

内 容：コロナ禍により中止していたことから、3年ぶりの開催となった。カレンダー2,722点、手帳336点が集まり、1点100円で販売した。収益金は滋賀の子どもたちの環境・福祉学習や地域交流、福祉活動の一助として、ペットボトルキャップリサイクルプランターを活用した「栽培キット」を購入し、滋賀県内の小学校へ寄贈する。今後の課題として、販売当日までにカレンダー・手帳のカテゴリー別仕分け作業を行っていく必要があるが、作業時間とボランティア人員が不足していたため、仕分け作業が未着手となった。次年度以降は、前日の会場準備までに、仕分け作業日程を設定し、ボランティア協力依頼を行っていく。



●出品会員：18 会員

●スタッフ参加者数：前日準備 20 名／当日運営 26 名

●収益金：113,242 円

※参考：第7回收益金 208,054 円（開催場所2か所での合計額）

●来場者数：664 名



(2) 子ども食堂・シニアサークルなどへの出張講座の実施

出張講座リストの作成および関係団体への案内を行った。(子ども食堂・老人クラブ等) 今年度以降、事務局にて講座開催依頼の受付を開始し、依頼団体とも連携しながら実施企業・団体が出張講座を実施していく。リストに関しては、随時更新を行っていく。

- 出張講座数：16 講座
- 出張講座企業数：7 企業・団体

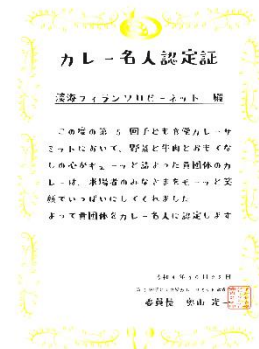
(3) チャリティイベント・地域イベント等でのブース出展

みんなあつまれ！子ども食堂フェスタ 2022

開催日：2022年10月22日(土)

内容：淡海フィランソロピーネット「Pさんのおもてなしカレー」ブースを出展し、イベント参加者およびボランティアスタッフへカレーを提供した。(スタッフ参加人数 13名)
〈会員企業・団体ブース出展〉

- ・株式会社平和堂 「はしっこ紙で飛び出すカードをつくろう！」
- ・生活協同組合コープしが 「たべる＊たいせつコーナー」
- ・大阪ガスネットワーク株式会社 「食べ物クイズ」



(4) 滋賀県地域養護推進協議会への参画

①全体会議への参加

開催日：2022年8月5日(金)

会場：キラリエ草津 草津市立市民総合交流センター 401 会議室

内容：令和3年度収支決算報告 会則一部改正等について

参加者：赤塚事務局幹事

(5) 滋賀県災害ボランティアセンターへの参画

①滋賀県災害ボランティアセンター運営協議会への参画

災害ボランティアセンター運営協議会の在り方について見直しを図るとの通知があり今年度については、会議等の実施はなかった。

②滋賀県災害時要配慮者支援ネットワーク会議への参画

開催日：2022年11月28日（月）

会場：滋賀県危機管理センター（オンラインと併用）

内容：災害時における、県域、広域（福祉圏域）、市町域での要配慮者の避難および避難生活について、県域の支援者および当事者が連携を進めるための協議。

参加者：駒井幹事・松宮幹事（オンラインでの参加）

③滋賀県総合防災訓練・県災害ボランティアセンター機動運営訓練への参加

2022年度に関しては、規模を縮小しての開催となり、滋賀県災害ボランティアセンター運営協議会委員の参加は見送られた。

(6) 社会貢献活動情報誌「そろふいあ」の発行 《滋賀県社会福祉協議会と共同》

発行：そろふいあ会員版第8号を作成

2023年3月発行

(7) ホームページ・SNS 運営による情報発信

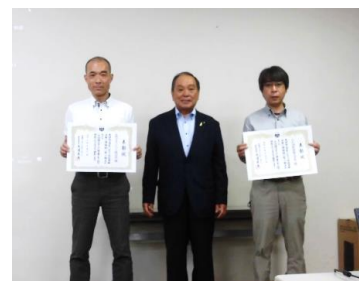
HP への情報公開と合わせて、タイムリーな情報発信を SNS で行うことで活動の PR を強化していく。

(8) 運営委員長表彰

表彰式：2022年7月21日（木） ※総会と併せて実施。

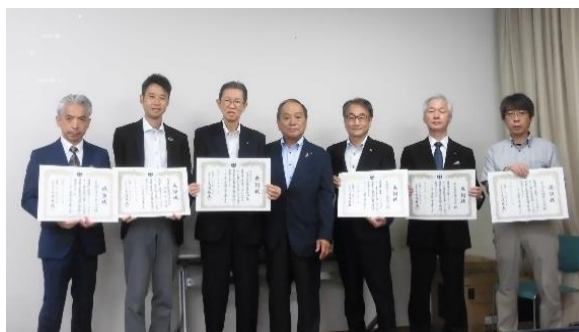
受賞団体：大阪ガスネットワーク株式会社

びわ湖放送株式会社



(9) 感謝状の贈呈

従来トップセミナーにて贈呈式を行っていたが、今年度より、運営委員長表彰式とあわせて総会にて感謝状の贈呈を行うこととなった。贈呈が延期になっていた、2020年度・2021年度の贈呈企業・団体とあわせて、20会員への贈呈を実施した。



感謝状贈呈一覧（計20団体）			
	<2020年度> 1999年入会会員	<2021年度> 2000年入会会員	<2022年度> 2001年入会会員
1	株式会社秋村組	アマナエレン株式会社	西日本電信電話株式会社 滋賀支店
2	名鉄観光サービス株式会社	株式会社バリヤ	寿電設株式会社
3	株式会社澤村	大沢ホールディングス株式会社	びわ湖大津プリンスホテル
4	アルピナB1株式会社 びわ湖バレイ事業所	滋賀県信用金庫協会	
5	日本生命保険相互会社 滋賀支社	新木産業株式会社	
6	琵琶湖汽船株式会社	社会福祉法人 大津市社会福祉協議会	
7	株式会社平和堂	第一生命保険株式会社 滋賀支社	
8	明治安田生命保険相互会社 滋賀支社		
9	びわ湖放送株式会社		
10	綾羽株式会社		

(10) 各種委員会への参画

淡海文化振興財団評議員（前田副運営委員長）



2 社会貢献活動・ボランティア活動に関する調査・研究

(1) 環境保全ならびに障害のある方の就労支援の推進

① ペットボトルキャップリサイクル事業の推進

回収したペットボトルキャップを事務局にて取りまとめ、作業所へ提供した。

② メンテナンス付リサイクルプランターリース販売事業の支援

今年度については、2021年度のチャリティバザーの中止によって収益がなかったため購入は見送ったが、次年度以降は県内小学校への寄付物品として購入する。

(2) 災害ボランティア資機材リストの整備

資機材リストおよび災害時連絡網を更新した。資機材リストについては、滋賀県災害ボランティアセンターへ提出した。

●資機材提供会員：22 会員

(3) 食品ロスを防ぐ観点からの子ども食堂・フードバンクとの連携

フードバンクだけでなく、子ども食堂など地域の居場所との連携を引き続き進めていく。

<2022年度 取り組み事例>

- ・株式会社滋賀銀行
「子どもの笑顔はぐくみプロジェクト」への雑貨セット（歯磨きセット等）の提供。
- ・生活協同組合コープしが
滋賀県社協との包括連携協定の基づき、月1回の「子どもの笑顔はぐくみプロジェクト」へ余剰商品を提供。また、子ども食堂等への寄付付き商品の販売を開始。
- ・株式会社平和堂
滋賀県社協との食品ロスの有効活用を目的とした商品寄贈協定に基づき、月1回の「子どもの笑顔はぐくみプロジェクト」へ商品を提供。年2回の子ども食堂への商品券寄付も継続。
- ・西日本電信電話株式会社 滋賀支店
「子どもの笑顔はぐくみプロジェクト」への災害備蓄用食品（ビスケット）の提供。
- ・芝田 三義（個人会員）
子ども食堂実施団体への野菜（じゃがいも等）の提供。

3. 社会貢献活動・ボランティア活動に関する情報交換・交流

(1) 会員研修・会員交流会の実施

開催日：2022年12月14日(水) 13:30~15:30

会場：オンライン研修 (ZOOM) 参加者数：24名

内容：テーマ「ヤングケアラーについて考える～地域で支えていくために必要なこと～」

- 講演「ヤングケアラー支援に向けて～地域で支えていくために必要な視点～」
講師 立命館大学 教授 斎藤 真緒 氏
- 実践報告「ケアを担う子どもたちの実態と心の声～支援の中で見えてきたこと～」
報告者 特定非営利法人こどもソーシャルワークセンター 東岡 伶弥 氏
- 意見交換（グループトーク…ブレイクアウトルームに分かれて交流）



(2) オレンジリボンキャンペーンへの参画

会員への一斉周知を行い、キャンペーン啓発を積極的に実施した。

●参加企業：16社

企業・団体名一覧 ※順不同			
1	株式会社日吉	11	社会福祉法人大津市社会福祉協議会
2	寿電設株式会社	12	株式会社ベストオーネ
3	一圓テクノス株式会社	13	株式会社ナショナルメンテナンス
4	早川工芸株式会社	14	株式会社ナツハラ
5	株式会社滋賀銀行	15	一般社団法人滋賀県労働者福祉協議会
6	大阪ガスネットワーク株式会社	16	株式会社パリア
7	株式会社平和堂		
8	一般社団法人滋賀県銀行協会		
9	生活協同組合コープしが		
10	アインズ株式会社		

●啓発資材の提供：布製オレンジリボンバッジ	7,852 個
ポスター（B2）	30 枚
ポスター（A3）	104 枚
リーフレット（A4）	1103 枚
合計	9,089 物品

(3) 会員の「子どもの笑顔はぐくみプロジェクト」への参画促進

2021年度以降、当ネットの会員については新規のスポンサー登録（参画）がない状況となっている。当ネットとしては、子ども食堂フェスタなどでもボランティア活動を行っている背景もあり、会員の参画を促していく。さらに、当ネットの会員だけでなく、会員以外の関係団体へも滋賀県内の取り組みとして紹介を行い、参画の呼びかけなどを行っていく。

●参画会員：14 会員

2017 年度 5 会員（大阪ガス株式会社・滋賀ダイハツ株式会社・株式会社平和堂・明智榮一・待文麻呂）

2018 年度 4 会員（アインズ株式会社・株式会社ベストオーネ・小倉三千雄・川畑豊明）

2019 年度 3 会員（一般社団法人滋賀県労働者福祉協議会・シマダヤ西日本株式会社・株式会社滋賀銀行）

2020 年度 1 会員（第一生命保険株式会社 滋賀支社）

2021 年度 1 会員（生活協同組合コープしが）

(4) SDGs についての学習と情報交換

【3 及び 4 に掲載】

① 会員研修

講演「ヤングケアラー支援に向けて～地域で支えていくために必要な視点～」
実践報告「ケアを担う子どもたちの実態と心の声～支援の中で見えてきたこと～」
意見交換（グループトーク）

② 企業・団体の社会貢献活動セミナー

講演「中小企業にも差し迫るサステナビリティ経営へのシフト」

③ 企業・団体の社会貢献活動トップセミナー

講演「Well-Being（ウェルビーイング）経営に必要な視点」
鼎談「誰もが Well-Being（ウェルビーイング）を実現できる地域づくりとは」

4 研究会および講演会等の開催



(1) 企業・団体の社会貢献活動セミナーの開催

《滋賀県社会福祉協議会と共催》

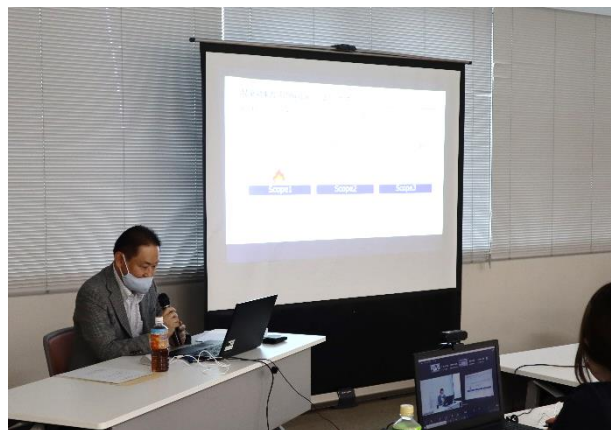
開催日：2022年9月27日（火）

会場：キラリエ草津およびオンライン（ZOOM）

参加者数：38名（淡海フィランソロピーネット会員35名、会員外3名）

内容：講演「中小企業にも差し迫るサステナビリティ経営へのシフト」

講師 株式会社ESGシフト 代表取締役 本田 健司 氏



(2) 企業・団体の社会貢献活動トップセミナーの開催

開催日：2023年3月6日（月）

会場：クサツエストピアホテル 2階 瑞祥の間

参加者数：61名（淡海フィランソロピーネット会員39名、会員外14名、事務局8名）

内容：テーマ「Well Being（ウェルビーイング）経営に必要な視点

～誰もがWell Being（ウェルビーイング）を実現できる地域づくりとは～

●講演「Well Being（ウェルビーイング）経営に必要な視点」

講師 人と経営研究所 大久保 寛司 氏

●鼎談「誰もがWell-Being（ウェルビーイング）を実現できる地域づくりとは」

ファシリテーター 大久保 寛司氏

登壇者 ・淡海フィランソロピーネット運営委員長 大道 良夫 氏

・株式会社木の家専門店 谷口工務店 代表取締役 谷口 弘和 氏

・特定非営利活動法人やんちゃ寺 代表 佐藤 すみれ 氏

●知事を囲む交流会



5 会務の運営

(1) 総会の開催

開催日：2022年7月21日（木）

場 所：県立長寿社会福祉センター 介護研修室およびオンライン（ZOOM）

議 題：

- ① 2021年度 事業報告について
- ② 2021年度 収支決算（案）について
- ③ 2022年度 事業計画（案）および収支予算（案）について
- ④ 2022年度 運営委員について



(2) 副運営委員長・事務局幹事会議の開催

○第1回

開催日：2022年4月20日（木）

会 場： オンライン（ZOOM）

議 題：

- ① 2022年度 事務局体制について
- ② 2021年度 事業報告・収支決算について
- ③ 2022年度 事業計画・収支予算について
- ④ 2022年度 総会について
- ⑤ 2022年度 企業・団体の社会貢献活動セミナーについて
- ⑥ 休会会員および退会申出会員の共有と対応について
- ⑦ 今後のスケジュールについて

○第2回

開催日：2022年8月26日（金）

会 場： 県立長寿社会福祉センター 福祉用具センターミーティングルーム

議 題：

- ① 運営委員会および部会の運営について
- ② 休会会員および退会申出会員の共有と対応について
- ③ 2022年度 企業・団体の社会貢献活動トップセミナーについて
- ④ 子ども食堂フェスタについて
- ⑤ 今後のスケジュールについて

○第3回

開催日：2022年11月10日（木）

会 場：オンライン（ZOOM）

議 題：

- ① 子ども食堂フェスタでのブース出展について（報告）
- ② 企業・団体の社会貢献活動トップセミナーについて
- ③ チャリティーバザー「カレンダー」「手帳」市の運営方法について

○第4回

開催日：2023年3月28日（火）

会 場：県立長寿社会福祉センター 福祉用具センターミーティングルーム

議 題：

- ① 2022年度 会員研修の開催結果について（報告）
- ② 2022年度 企業・団体の社会貢献活動トップセミナー開催結果について（報告）
- ③ 2022年度 事業報告（案）・収支決算（案）について
- ④ 2023年度 事業計画（案）・収支予算（案）について
- ⑤ 2023年度 第1回運営委員会および総会に向けて
- ⑥ 2023年度 企業・団体の社会貢献活動セミナーならびにトップセミナーについて
- ⑦ 2023年度 会員研修について
- ⑧ 今後のスケジュールについて

（3）監事会の開催

開催日：2022年5月11日（水）

場 所：県立長寿社会福祉センター 介護研修室

監査項目：

- ① 2021年度 事業報告（案）について
- ② 2021年度 収支決算（案）について

（4）運営委員会の開催

○第1回運営委員会

開催日：2022年6月13日（月）

場 所：県立長寿社会福祉センター 会議室およびオンライン（ZOOM）

議 題：

- ① 退会会員について
- ② 運営委員の改選について
- ③ 2021年度 事業報告・収支決算（案）について
- ④ 2022年度 事業計画・収支予算（案）について
- ⑤ 2022年度 総会の進め方について
- ⑥ 2022年度 運営委員長表彰の審査について
- ⑦ 2022年度 企業・団体の社会貢献活動セミナーについて

○第2回運営委員会

開催日：2022年10月11日（火）

会 場：COZY TOWN Cルームおよびオンライン（ZOOM）

議 題：

- ① 退会会員について
- ② 企業・団体の社会貢献活動セミナー 開催報告

- ③ 子ども食堂フェスタ ブース出展での役割などについて
- ④ チャリティバザー「カレンダー」「手帳」市について
- ⑤ 会員研修について
- ⑥ 企業・団体の社会貢献活動トップセミナーについて
- ⑦ 資機材リストの整備について
- ⑧ 子ども食堂などへの出張講座リストに関して